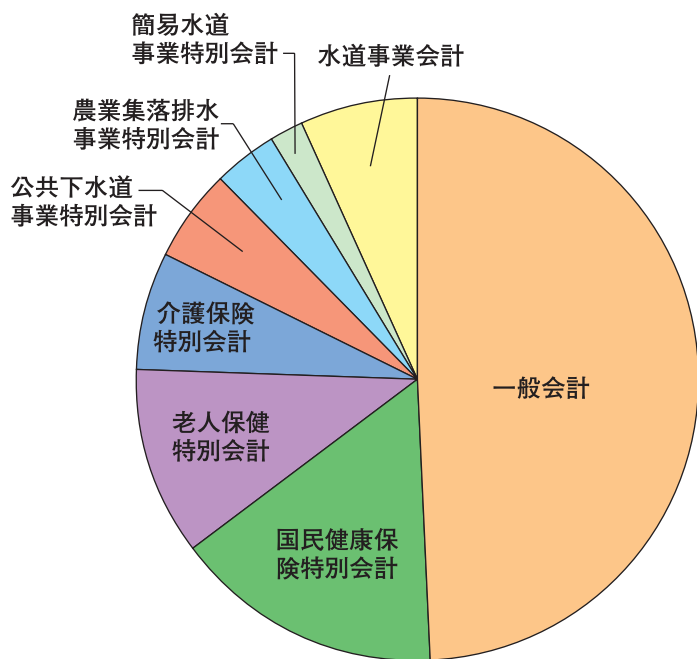


城里町平成19年度予算

総額 176億1,573万円



会計別	予算額	前年対比
一般会計	89億9,000万円	88%減
国民健康保険特別会計	(事業勘定) 21億7,900万円	11.6%増
	(施設勘定) 3億9,929万円	24.8%減
老人保健特別会計	19億8,861万円	7.3%減
介護保険特別会計	(保険事業勘定) 11億1,432万円	1.0%減
	(介護サービス勘定) 396万円	61.2%減
公共下水道事業特別会計	9億7,514万円	4.3%減
農業集落排水事業特別会計	6億6,920万円	106%増
簡易水道事業特別会計	5,597万円	3.7%減
水道事業会計	(収益的支出) 6億1,397万円	
	(資本的支出) 6億2,626万円	

予算特別委員会報告

城里町議会は第一回議会定例会初日の三月六日に町長より提案された平成十九年度城里町予算について詳細に審査するため議員十七名により予算特別委員会を設置し、八会計の予算審査をおこないました。

予算審査は各議員が広く予算の審査を行うことができるよう、常任委員会ごとに所管分の審査をおこないました。

審査では、一般会計、特別会計を問わず町税をはじめ使用料など受益者の負担となるものについての収入確保に抜本的な取り組みをお願いしたい。また、本年度から国の税源移譲と定率減税の廃止に伴い、この税の確保が交付税の減となり財政課題になってこないよう適切な対応を求める要望がなされました。

各委員会ごとの質疑・意見等は別記のとおりであります。

委員会（分科会）報告

総務常任委員会

総務常任委員会は会期中の三月七日、委員会を開催し、平成十九年度一般会計予算の所管分について審査しました。質疑・意見等の主なものは次のとおりです。

また、陳情第一号 住民の暮らしを守り、公共サービス拡充を求める陳情について審査し、不採択と決定いたしました。

◎ 質疑意見等

● 一般会計歳入

▽場外車券売り場交付金について。



▽デマンド交通システム試行運転中の利用率と今後の見通しについて。

▽町税滞納額の累積額と茨城租税債権管理機構の効果について。

●一般会計歳入

▽庁舎管理費の賃借している倉庫について。

▽防災無線の難聴地区について。

▽町内放送時間の統一について。

教育民生常任委員会

教育民生常任委員会は会期中の三月八日、委員会を開催し平成十九年度一般会計予算の所管分及び平成十九年度城里町国民健康保険特別会計予算、城里町老人保健特別会計予算、城里町介護保険特別会計予算について審査しました。質疑・意見等の主なものは次のとおりです。

また、陳情第二号 安全でゆきとどいた地域医療を実現するための医師・看護師の大幅増員を求める陳情について審査し、採択と決定いたしました。

◎質疑意見等

●一般会計歳入

▽学校給食費の滞納額の増加の原因はなにか。

▽高額医療の貸付件数と最高額について。

▽老人福祉センターの利用状況について。

●一般会計歳出

▽不法投棄の対策について。

▽食育の基本計画作成について。

▽常陸大宮済生会病院事業負担金は変動するののか。

▽学校再編検討委員会の立ち上げ時期について。

●国民健康保険特別会計

▽保険財政共同安定化事業交付金の詳細について。

▽保険給付費の増額の理由について。

●介護保険特別会計

▽介護予防特定高齢者施策事業費の高齢者の選定方法について。



産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は会期中の三月九日、委員会を開催し、平成十九年度一般会計予算の所管分及び、城里町公共下水道事業特別会計予算、城里町簡易水道事業特別会計予算、城里町簡易水道事業特別会計予算、城里町水道事業会計予算について審査しました。質疑・意見等の主なものは次のとおりです。

◎質疑意見等

●一般会計歳入

▽都市計画基礎調査の内容と対象地区について。

●一般会計歳出

▽グリーンツーリズム事業の内容と委託先である公社の取り組みについて。

▽観光施設の統廃合を検討する時期にきているのではないか。

▽町営住宅解体の今後の計画について。

●公共下水道事業特別会計

▽水道管の仮設に伴う設計委託料の農業集落排水事業との整合性について。

●農業集落排水事業特別会計

▽事業費が伸びて事業量の増加が見込まれるが、現在の体制で執行できるののか。

●簡易水道事業特別会計

▽薬剤費の大幅な減額の理由と安全性について。

●水道事業会計

▽保険料の大幅な減額の理由と水道加入率について。

